

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

いのちを守り、未来を支える。

売上収益
200億円営業利益
24億円

② 中長期の経営戦略

1. 橋梁向けシステム吊り足場の拡販

2023年に共同開発した「ラピッドフロア」の普及・拡販に注力。国土交通省やNEXCO指定工法として採用促進。

3. 物流事業の領域拡大と強化

省人化分野・海外展開・未経験分野への進出と既存領域の強化により、製品のみならず付帯サービスまで事業領域を拡大。

2. 仮設施工サービスの拡大

2024年4月にヤグミグループを子会社化。製造から施工までの強固なバリューチェーン構築で、軽仮設工事市場4,636億円の獲得を目指す。

③ 対処すべき課題

① 全社員の活力創出

- 人事評価の透明性と情報共有インフラの整備
- IT投資と業務効率化によるコミュニケーション活性化
- ブランディングを通じた意識・意欲の高揚

② 優秀な人材確保と育成

- 製品開発力・営業力強化に資する人材の積極採用
- 社内外研修体制と人材管理体制の構築
- 外部ノウハウ活用による成長促進の仕組みづくり

③ 製品品質の更なる向上

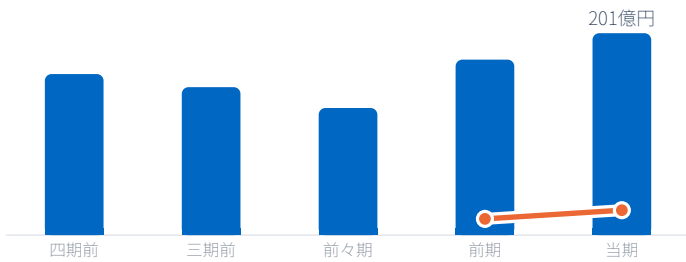
- 変化点における重点的な品質確認の実施
- 過去の品質問題を毎日のミーティングで振り返り同じ問題を繰り返さない体制強化
- 製造設備の造り込みとメンテナンス定期化による不具合防止活動

面接で使えるポイント

- システム足場で市場シェア1位の競争力は『製造力』『マーケティング力』『営業力』の三位一体の総合力から生まれている。
- 土倉工場の生産能力40,642㎡を活かし、顧客の多品種対応とコスト削減を両立させている国内生産メーカー。
- 2024年4月にヤグミグループ子会社化で軽仮設工事市場4,636億円への進出を実現した成長戦略を推進中。

証券コード 3447

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
201億円営業利益率
12.4%財務健康度
54点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 47.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
560万円

金属製品内 68位/86社

平均年齢
42.2歳

金属製品内 58位/86社

平均勤続
10.2年

金属製品内 80位/86社

女性管理職
7.3%

金属製品内 11位/65社

男性育休
14.2%

金属製品内 53位/60社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 信和(株)【3447】：決算情報

